



●● 今月の主な内容 ●●

●表紙の写真

12月11日、賀茂幼稚園でお飾りづくりが行われ、安良里喜楽会の方を先生に、3～5歳児14人がお飾りづくりを体験しました。

- 町長・議長から新年のごあいさつ……………2～3
- 2019年 年男・年女大集合……………4～5
- 住民税・所得税の申告をお忘れなく……6～7

あけましておめでとう

新年、あけましておめでとう
うございます。

町民の皆様におかれましては、平成三十一年の幕開けを清々しくお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、町行政に対し、ご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、西伊豆町においては大規模な災害はなかったものの、広島での土砂災害・北海道での地震・その後の山崩れや、各地での台風被害など、多くの自然災害が起きました。西伊豆町からも職員を派遣し、復旧作業の手伝いをさせていただいたところでございます。

町でも、いつ起こるかかわからない災害に備え、皆様のご協力を頂き、災害時などに使える『トイレトレーラー』の購入を行うとともに、『津波避難タワーの建設』に向け地質調査を行ってまいりました。災害をすべて防ぐことは不可能ではありますが、有事に備えて出来ることから着実に準備・整備を行ってまいりたいと存じます。

本年は、昨年より準備をして参りました津波避難タワーの建設のほかに、地場産品販売施設の建設も予定しております。農林漁業者の皆様の活気はもとより、産業全体の底上げを図っていききたいと思っております。

緊急の課題としては、斎場の件・学校統合の件などがあります。将来を見据えつつ、今何をすることが良いのかを相対的に考え、行政運営をまいりたいと存じます。

また、高齢の皆様が健やかに生活できるよう、健幸づくり事業を行い、健康長寿の町づくりにも力を入れてまいります。少子化対策としては、通学費の補助など、地理的リスクを軽減させる対策も継続し、西伊豆町で産み育てたいと思っておられる方たちが、安心してその希望をかなえられるような施策も講じてまいりたいと思えます。

旧年に引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。結びに、町民の皆様が、希望に満ちた飛躍の年になることを御祈念し、新春のご挨拶とさせていただきます。



西伊豆町長
星野 淨晋

とうございます

町民の皆さまにおかれましては、平成三十一年の新春を晴れやかに、夢と希望をもってお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平素は町議会活動に、ご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、昨年を振り返ってみますと、一年の世相を表す漢字に「災」が選ばれたように、六月の大阪府北部地震、七月には死者二二七人を数えた西日本豪雨、記録的な猛暑による熱中症で死者百三十三人、また九月には大型台風二十一号、二十四号、北海道胆振東部地震などの度重なる大規模な自然災害により多大な死者、被害がもたらされました。

また、ここ数十年来、西伊豆町においては少子高齢化の波が止まらず、昨年発表された人口問題研究所の将来人口推計では、二千四十年には三千四百九十九人となり、二千年発表の人口推計五千四百五十七人をはるかに下回りながら経過しているという大変ショッキングなものでした。高齢化率も県下で最も高く、町内の各地区においては限界集落といわれる五十%をすでに上回っている地区も幾つか出てきております。

防災対策や医療、福祉、インフラ、空間管理など住民サービスの多くは地方自治体が支えています。持続可能な形で住民サービスを提供し続けることが「住民の暮らし」や「地域経済」を守るために不可欠と言われております。

これらの施策は執行機関である行政のみならず、決定機関である我々議会も一丸となって取り組んでいかなければなりません。

町民の皆さまの声をよく聴き、広く行政に

反映できるように「開かれた議会」「身近な議会」を目指して、鋭意努力を重ねてまいります。

新しい元号に変わる本年が町民の皆さまにとりまして、実りある飛躍の年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



西伊豆町議会議長
高橋 敬治



鈴木 ^{たいよう} 太陽くん

(賀茂小5年・浜川東)

少年野球チーム「土肥ビーチボーイズ」に入っている太陽君。土日はチーム練習、平日も1日100回の素振りの練習をしているそうです。「キャプテンになれるように頑張る!」と意気込みを話してくれました。



宮川 ^{ななみ} 七海さん

(賀茂小5年・宇久須浜)

2018年は企画委員として学校の行事のとりまとめを頑張っていた七海さん。「6年生になると委員会、クラスの役割に加えて1年生のお世話があるので、みんなをまとめて進んでできるようになりたい。」と話してくれました。



船山 ^{きよと} 聖翔くん

(仁科小5年・浜西)

趣味は、レゴブロックづくりの聖翔くん。「来年は勉強を頑張る。特に英語が苦手なので英単語を覚えられようになりたい。」とのことでした。



鈴木 ^{みさき} 美紗稀さん (正円)

仁科小学校で、支援員として勤務している美紗稀さん。「昨年は社会人1年目で仁科小学校にお世話になり、たくさんの方々にご指導いただきとても貴重な1年となりました。今年は採用試験に合格し、養護教諭となり子どもたちの健康をサポートできるよう、努力していきたいです。」と話してくれました。



浅賀 ^{けんじ} 健司さん (下月原)

ヒューマンヴィラ伊豆で、ケアマネジャーとして勤務される健司さん。「人にありがとうと言える1年にしたい。また、人生の折り返しを過ぎて人との出会いは素晴らしいことと実感したので、人との出会いにも感謝できる1年にしたい。」とのことでした。

2019 年男・



山本 優真くん

(田子小5年・月之浦)

週2日、バスケットボールの練習を頑張っている優真くん。「6年生になるので、低学年のみんなをしっかりと引っばっていきます!」と力強く話してくれました。

大矢 麻斗くん

(田子小5年・川向)

サッカー少年団に入っている麻斗くん。「6年生になってチームのキャプテンになるので、キャプテンとしてみんなを引っ張っていきたい。」と、気合十分に話してくれました。



稲葉 実友さん

(仁科小5年・沢田)

将来は動物関係の仕事に就きたいという実友さん。「そのために、2019年は動物関係の仕事をしている人から、動物との接し方を学びたい。」とのことでした。夢への第一歩ですね。



窪田宏さん (正円)

消防署に勤務しており、昨年は西伊豆町駅伝チームのコーチを務めた宏さん。「仕事も子育ても、日々努力・日々成長をモットーに、2019年も頑張りたい。」と力強く語ってくれました。



鈴木深雪さん (一色)

2018年は「仁科まちづくり協議会会長」として長九郎餅の復興を活動目的に、小学校などで活動を行った深雪さん。「自然の中で一日一日を楽しく過ごしていきたい。いろいろな所へ積極的に参加し、家に閉じこもらないようにしたい。」と、にこやかに話してくれました。



住民税・所得税の申告をお忘れなく

今年も、住民税の申告時期となりました。

申告をしないと、所得証明書等の発行、国民健康保険・後期高齢者医療保険の軽減措置、児童手当の受給、国民年金の免除申請などの行政サービスに支障をきたす場合があります。

会場に来ることが困難な場合は代理の方でも結構です。

下記の日程で都合がつかない方は、役場窓口税務課までご連絡ください。

住民税の申告をしなければならない方

平成31年1月1日現在、西伊豆町に住所がある方

住民税申告の必要がない方

- ・所得税及び復興特別所得税の確定申告をされた方
- ・平成30年中の所得が給与のみで年末調整をされた方

住民税申告相談の日程表

受付日	地区名	受付時間	会場
2/14 (木)	宮ヶ原・大城	9:30 ~ 11:30	柵宜ノ畑公民館
	柵宜ノ畑	13:00 ~ 14:30	
	白川	14:30 ~ 16:00	
2/18 (月)	一色・堀坂・岩谷戸	9:00 ~ 11:00	福祉センター2階会議室
	中	13:00 ~ 16:00	
2/19 (火)	大浜	9:00 ~ 11:00	
	浜(仁科)	13:00 ~ 16:00	
2/20 (水)	築地・野畑	9:00 ~ 11:00	
	沢田	13:00 ~ 16:00	
2/25 (月)	大久須	9:00 ~ 11:00	住民防災センター3階会議室
	神田	13:00 ~ 15:00	
2/26 (火)	月原	9:00 ~ 11:00	
	柴	13:00 ~ 15:00	
2/27 (水)	下月原・浜1~6	9:00 ~ 11:00	
	浜7~18	13:00 ~ 15:00	
3/4 (月)	大田子1・2・3	9:00 ~ 11:00	田子公民館講堂
		13:00 ~ 15:00	
3/5 (火)	大田子4・5・6	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/6 (水)	道西	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/7 (木)	道東	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/7 (木)	川向	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/7 (木)	月東	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/7 (木)	月西・浮島	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/11 (月)	浜川東	9:00 ~ 11:00	中央公民館3階多目的ホール
		13:00 ~ 15:00	
3/12 (火)	浜川西	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/13 (水)	天坂	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	
3/13 (水)	中島・浦上	9:00 ~ 11:00	
		13:00 ~ 15:00	

※ 旧田子中学校での申告受付は行いません。

大田子地区の方は田子公民館の申告会場をご利用ください。

※ 各地区の申告日程順が昨年と変わっておりますので、ご注意ください。

下田税務署等による確定申告相談などの日程表(混雑状況により、案内を早めに終了する場合があります)

相談日	年金受給者対象の 所得税等確定申告説明会	所得税等確定申告相談		無料税務相談
	2/13 (水)		2/21 (木)	2/28 (木)
会場	中央公民館 3階多目的ホール	福祉センター 2階会議室	住民防災センター 3階会議室	下田市民スポーツセンター (サンワーク下田) 第2会議室
時間	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:30	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:30		9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

※2月13日は、所得税の申告書の作成及び提出をすることができます。なお、公的年金収入の他に事業収入・不動産収入・譲渡収入等がある場合は、2月18日以降の確定申告会場をご利用ください。

※税務署から送られた、はがき・封書・申告書、公的年金等の源泉徴収票、控除証明書、印鑑、預貯金口座の分かるもの、マイナンバーカードをご持参ください。

**譲渡所得・贈与税等の申告が必要な方、
町内での相談日程で都合のつかない方**

場所 下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）
期間 2月18日(月)～3月15日(金) ※土・日を除く
 ※期間中、下田税務署内では申告書の作成指導を行っていません。
時間 9:00～17:00（受付終了時間 16:00）

申告および納税期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告と納税の期限は3月15日(金)、消費税及び地方消費税の申告と納税の期限は4月1日(月)です。

**「確定申告のお知らせ」はがき等が
送られてきた方 など**

税務署から「確定申告のお知らせ」はがきや申告書等が送られてきた方は、確定申告相談日にお越しください。
 また、利子所得・配当所得・譲渡所得等のある方は確定申告相談日をご利用ください。

大切なお知らせ

申告書には、**マイナンバー（個人番号）の記載が必要**であるとともに、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要になります。

申告をする際には、下記の物を忘れずに！

<input type="checkbox"/>	印鑑・金融機関の預貯金口座の分かるもの（ご本人名義のもの）
<input type="checkbox"/>	給与収入がある方は給与の源泉徴収票
<input type="checkbox"/>	年金収入のある方は公的年金の源泉徴収票
<input type="checkbox"/>	事業・不動産・農業所得のある方は作成した収支内訳書または青色申告決算書（集計した諸帳簿、領収書等）
<input type="checkbox"/>	国民年金・国民健康保険税・介護保険料等を支払った方は年金機構や役場からの支払証明等の通知
<input type="checkbox"/>	生命保険料や地震（長期損害）保険料の支払証明書（郵便局・農協・保険会社等が発行するもの）
<input type="checkbox"/>	医療費控除を受ける方は、 医療費控除の明細書 （医療費を集計したもの）または医療費通知及び保険等で補てんされた金額のわかる物（セルフメディケーション税制による控除を受ける方は、セルフメディケーション税制の明細書及び取組内容を明らかにする書類）
<input type="checkbox"/>	障害者控除を受ける方は、その手帳（身体障害者手帳・精神障害者手帳・療育手帳・介護保険証）
<input type="checkbox"/>	マイナンバーカード（個人番号カード） または通知カード+運転免許証、公的医療保険の被保険者証など

問合せ

住民税：窓口税務課 課税係 TEL 52-1113

所得税：下田税務署 TEL 22-0185

新成人の皆さまへ 20歳になったら国民年金に加入しましょう

国民年金は、老後の生活保障や、病気や事故など生活の安定を損なうような万が一の事態に備え、保険料を出し合い、皆がお互いに協力し、将来を支えあう制度です。

20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です)

学生の方や収入が少ないなどの理由で保険料の納付が困難な場合は？

「学生納付特例」や「納付猶予」など、保険料の支払いを後払いできる制度があります。申請できる期間が定められていますので、申請が遅くなると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、年金を受け取ることができなくなる場合があります。

また、保険料を未納のまま放置すると、老後の年金の給付を受け取ることができなくなる場合もありますので、すみやかに申請してください。

毎月の保険料は？

国民年金の保険料は、月額 16,340 円（平成 30 年度）です。保険料をまとめて前払いすることにより割引される前納制度があります。

保険料の支払には、口座振替が便利です！

口座振替には毎月の保険料を翌月の月末に引き落とす翌月末振替と、毎月の保険料をその月の月末に引き落とす当月末振替（早割）があります。

さらに、2年度分・1年度分・6カ月分の保険料を口座振替で前納する場合は、納付書（現金）での前納に比べてさらに割引額が高くなります。

年金手帳は大切に保管しましょう！

年金手帳は、年金に関する手続きやお問い合わせ、年金を請求する際に必要となります。

加入する年金制度（国民年金・厚生年金）が変わっても一生変わらず使用しますので、大切に保管してください。

問合せ

窓口税務課窓口年金係 TEL : 52-1112 三島年金事務所 TEL : 055-973-1444

第18回西伊豆クレッシェンドオープンバドミントン大会 出場者募集

今回で第 18 回目となる「クレッシェンドオープンバドミントン大会」を下記の日程で開催します。多くの方のご参加をお待ちしています！

開催日時 平成 31 年 1 月 20 日（日）午前 9 時 試合開始
（8 時 15 分受付開始、8 時 45 分 開会式）

会場 西伊豆町立賀茂中学校 体育館

種目 1 部ダブルス 2 部ダブルス 3 部ダブルス 4 部ダブルス（初心者）

※ 4 部ダブルス（初級者）とは、バドミントンを始めて間もないレベルの人です。

※ 1～4 部全て男女ペアでも参加できます。

※ 過去の成績を考慮し、主催者側で参加種目を変更させていただく場合があります。

参加料 1 種目 1 人 700 円（当日、参加団体別に徴収）

持ち物 シャトル（各自で用意してください。）

申込締切 平成 31 年 1 月 10 日（木）厳守

※ 当日の申し込みはできません。棄権をする場合は、出来るだけ早く連絡を下さい。

（連絡が無い場合は、手数料として参加料と同額を支払っていただくことがあります。）

問合せ

主催：西伊豆クレッシェンド 後援：西伊豆町教育委員会 西伊豆町体育協会
窪田英之 TEL 090-9020-8972 FAX0558-42-0256

「子ども・子育て支援事業策定に係るニーズ調査」について

町では、子育て支援の充実を図るため、平成27年度から「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援施策を推進しています。策定から5年が経過する来年度に計画の見直しをするため、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望などを把握するため、ニーズ調査を実施します。

お手元に届いた保護者の皆さまはぜひご協力をお願いします。

※ニーズ調査は、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用することはありません。

調査期間

平成31年1月11日(金)から21日(月)

問合せ

西伊豆町教育委員会事務局
TEL 56-0212

調査対象および調査方法

未就学児（0歳から6歳まで）

全児童を対象にしています。幼稚園・認定こども園に在籍している児童のいるご家庭は、各園から調査票を配布しますので、ご回答いただいた後、園で回収を行います。

幼稚園・認定こども園に在籍していない児童がいるご家庭は、郵送で調査票をお送りします。記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてポストに投函してください。

小学生（小学1年生から6年生まで）

全世帯を対象にしています。小学校に複数児童がいる場合は、学年の低い児童あてに、小学校から調査票を配布しますので、ご回答いただいた後、学校で回収を行います。

入札結果（工事関係）のお知らせ

工事名	工事内容	施工業者	完成予定日
(町) 海名野堀坂線改良工事	道路改良工事	花菱建設(株) 伊豆支店	平成31年3月25日
(町) 沢田渋川線 舗装改良工事	道路改良工事	花菱建設(株) 伊豆支店	平成31年3月25日
安良里漁港臨港道路 舗装補修工事	道路舗装工事	花菱建設(株) 伊豆支店	平成31年3月15日
林道堀坂線舗装補修工事	道路舗装工事	花菱建設(株) 伊豆支店	平成31年3月15日
防災・安全交付金事業 第1柴川橋長寿命化対策工事	橋梁補修工事	(株) 賀茂重機	平成31年3月25日
防災・安全交付金事業 浦上橋長寿命化対策工事	橋梁補修工事	(株) 賀茂重機	平成31年3月25日
防災・安全交付金事業 堀坂橋長寿命化対策工事	橋梁補修工事	(有) 国本組	平成31年3月25日

※工事中はご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

なお、完成予定日は諸般の事情により延長することがあります。

問合せ

総務課 検査管理係 TEL 52-1111

第19回静岡市町対抗駅伝競走大会に出場しました

皆様のご協力と多くのご声援をいただきありがとうございました！
記録：2時間32分43秒 順位：町の部10位

12月1日（土）に『第19回静岡縣市町対抗駅伝競走大会』が静岡市内で開催され、当町から21名が選手としてエントリーし出場しました。

選手のみなさんは、7月から始まった合同練習の他に毎日の個人練習も積み重ね、多くの候補選手と共に切磋琢磨してきました。各区間を走った12名の選手は、代表としての誇りを胸に町の名誉と、これまで一緒に練習してきた仲間のためにゴールまで懸命にタスキを繋ぎ、町の部10位でゴールし昨年のタイムを1分38秒縮め、敢闘

賞を受賞しました。

また、併催事業として開催された小学生1,500mレースに出場した2名は、多くの方が注目する競技場トラックで、練習の成果を発揮し頑張って走り切りました。

仲間と助け合い完走した達成感や目標タイムを上回ることができた喜びなど、選手それぞれ感じたことがあると思います。一人ひとりがこの経験を活かし、今後も様々な場面で活躍できるよう期待しています。

▶五区
加藤
月永さん



▲敢闘賞のトロフィーを受け取る山田主将



消防団協力事業所

11月15日、株式会社サエツ冷機工業を消防団協力事業所に認定し、表示証を交付しました。

協力事業所とは、消防団活動への貢献を評価するもので、事業所に対し協力事業所表示証を交付しています。表示証は建物などに掲示し、広く公表することができます。

今後ともご協力よろしくお願ひします。



▲真剣な眼差しで西伊豆の将来について語り合いました

西伊豆みらいいかいぎ

11月16日、西伊豆の将来について、世代、性別、地域、職業などの壁を越えた話し合い「西伊豆みらいいかいぎ」が旧田子中学校音楽室で開催されました。このイベントは、人や団体を繋いでより良い地域を作ろうという思いを持った有志が立ち上げた「西伊豆町つながる地域協議会（会長芹沢安久）」が主催。講師に下田市観光協会の向原一平氏を招き、参加者約30人は、西伊豆の将来を題材に、熱いワークショップを繰り広げました。

しおかつおづくり

11月中旬から終わりにかけて、カネサ経節商店で西伊豆町の伝統食「しおかつお」づくりが行われました。

11月13日からは、鰹の内臓などを取り除き、塩漬けにする作業。11月22日からは、塩漬けにした鰹を取り出し、水ですすいだ後、干す作業が行われました。干した鰹は、3週間ほど乾燥させたあと出荷されます。しおかつおの完成の目安は、鰹の目や、腹が白くなった時だそうです。

古くから伝わる伝統を、次の世代に繋いでいきたいですね。



西伊豆町青少年の意見・体験発表大会を開催しました 主催：西伊豆町青少年問題協議会

11月17日（土）に田子公民館講堂で『西伊豆町青少年の意見・体験発表大会』を開催しました。町内小・中学生の代表者12名と高校生3名が、職場体験やスポーツ活動などを通じて学んだことや感じたことなどを発表しました。町内の年代別おすすめスポットや学校の活動を通して、再発見した西伊豆の魅力を語る発表もありました。また、西伊豆町・台湾澎湖懸中学生交流に参加した4名が、ホームステイの感想や文化の違いなど澎湖懸で体験したことを発表しました。素直で感性鋭い発表に、来場されたみなさんはうなづきながら聞き入っていました。

発表原稿は当町のホームページでご覧いただけます。トップページの新着情報「青少年の意見・体験発表大会」をクリックしてください。



第13回夕陽の郷マラソン大会を開催しました

12月9日（日）に西伊豆中学校グラウンドをスタート・ゴールとし『第13回夕陽の郷マラソン大会』を開催しました。町内だけでなく近隣市町や県外からも参加があり、378名のランナーが初冬の西伊豆路を颯爽と駆け抜けました。姉妹町である富士見町からは37名が選手として参加し、あわせて商品も提供していただきました。

サービスコーナーでは、女性会のみなさんに作っていただいたお汁粉がふるまわれ、走り終えたランナーと応援に来ていたみなさんの体を温めました。

沿道での応援やコースでの交通規制など、多くの皆様のご協力をいただき無事に終えることができました。誠にありがとうございました。

なお、この大会の記録は当町のホームページに掲載しています。トップページの新着情報「第13回夕陽の郷マラソン大会結果」をクリックしてください。

※ホームページへの掲載内容は、総合順位・部門順位・ゼッケン番号・タイムとなっております。



みんな、おいでよ!

1月のおはなし会



日 時：1月27日(日)
 午後2時～午後3時まで
 内 容：おはなし、ワークショップ
 「折り紙遊び・10ぴきのこぶた」
 場 所：西伊豆町立図書館(安良里中央公民館)
 主 催：子ども読書アドバイザー
 参加費無料、予約不要です。お気軽にご参加ください。

希望にあふれる新しい年を迎えました。
 今月は『冬』『今年の干支・亥』に関する本を
 特集します。

♪おすすめ本 ピックアップ! (図書館所蔵)

ブロードキャスト 著：湊 かなえ

スポーツ推薦で進学する良太を追い、同じ高校に入
 学した圭祐。ある理由で陸上をあきらめた圭祐は、脚
 本家志望の正也の熱心な勧誘で放送部に。調子のいい
 3年生やまじめな2年生、励ましあえる同級生と出
 会い、陸上にこだわっていた心に変化が。

どんぐりむらのいちねんかん 著：なかや みわ

どんぐりむらの1月から12月までどんぐりたちの
 すてきな1年間のおはなしです。
 つぶたちは、どんなまいにちをすごしているのでしょ
 う?

♪新しく入りました♪

[DVD]

- ★君の瞬臍をたべたい
- ★メアリと魔女の花

[CD]

- ★重力と呼吸/Mr. Children
- ★心に響くラブソング/松田 聖子 他

[紙芝居]

- ★あしながてなが/かなだ たえ
- ★ばけねこやま/やまざき すぎお



新着図書

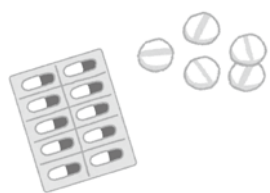
| 一 | 般 | 書 |

『ブロードキャスト』 湊 かなえ
 『始まりの家』 蓮見 恭子
 『下町ロケット ヤタガラス』 池井戸 潤
 『大人は泣かないと思っていた』 寺地 はるな
 『億男』 川村 元気
 『スマホを落としただけなのに』 志駕 晃
 『罪の余白』 芦沢 央
 『ウツボカズラの甘い息』 柚月 裕子
 『世界中の青空をあつめて』 中村 航
 『かぞくいろ』 大石 直紀
 『体操しようよ』 小林 雄次
 『体力の正体は筋肉』 樋口 満
 『ゼロトレ』 石村 友見
 『50歳の衝撃』 山本 直人
 『オンナの奥義』 阿川 佐和子 大石 静
 『つい、気にしすぎてしまう人へ』 水島 広子
 『生きるとか死ぬとか父親とか』 ジェーン・スー
 『これから生きる人へ』 瀬戸内 寂聴 美輪 明宏
 『日本の美德』 瀬戸内 寂聴 ドナルド・キーン
 『正義とは何か』 神島 裕子

| 児 | 童 | 書 |

『ノラネコぐんだんおばけのやま』 工藤 ノリコ
 『うえきばちです』 かわばた まこと
 『りゅうのはなし』 みやざわ けんじ
 『たからものあなた』 まつお りかこ
 『生きる』 谷川 しゅんたろう
 『いっしょにのぼろう』 マリアンヌ・デュブク
 『さとうくとすずきくん』 エヌケイ
 『ぜったいあけちゃダメッ!』 アンディ・リー
 『だいじょうぶだよ、モリス』 カール=ヨハン・
 エリー
 『怪盗グルーの月泥棒』 大畑 隆子
 『犬の車いす』 さわだ としこ
 『数え方のえほん』 たかの のりこ
 『絶滅どうぶつ図鑑』 ぬまがさ ワタリ
 『地震津波防災のひみつ』 学研
 『火災報知器のひみつ』 学研

保健師 です



くすりはなし



年間、約475億円が無駄に!?

医師から処方された薬を飲み残して発生した「残薬」。

日本薬剤師会が75歳以上の在宅医療を受けている患者を対象に行った調査(2007年度)の残薬の金額(推計)です。

これでは、保険者や自分で支払う医療費が無駄になっています。

残薬が発生する理由 ～お心当たりはありませんか?～

「飲み忘れ」

「粒が大きかったり、粉で飲みにくいなど飲みづらくて、飲み残した」

「薬が変更になって要らなくなった」

「病気が治ったと自分で判断し飲むのをやめた」

「処方された日数と医療機関への受診の間隔が合わなかった」など



残薬がたくさん手元にあるまま、新たに処方された薬を受け取った場合、現在の処方と誤って使ってしまったたり、期限が切れているのに使用したりして、体調を悪化させる危険性もあります

私たちにできること

薬をむやみにほしがらない

病気やけがを自分で治そうとする力を、サポートするのが薬です。薬は期待する効果とそうではない副作用も伴います。

お薬手帳を見てもらいながら、医師・薬剤師に相談する

症状、アレルギーの有無、使用している薬を正直に伝え、現在の自分の体調に合った薬を処方してもらいましょう。

薬の回数・服用時間、量を守る

「治った」「薬の副作用が怖いから」と勝手に薬を中断することは危険です。

薬によってコントロールされていた体の状態が、中断することによって悪化することもあります。

あらかじめ、薬はいつまで飲んだらいいのか、薬を使用することによってどのような効果・副作用が出てくるかなども、医師や薬剤師に確認しておくことをお勧めします。

飲み忘れや飲み残しがなくなるように、薬剤師が医師に相談し、薬の種類を変更することもできます。

粉薬がむせそうなら、別の形状の薬もあります。医師に相談しましょう。

残薬が、何に効く薬か調べします。



1回分の薬をまとめて一包化することもできます。

期限の切れた薬不要になった薬を整理します。

薬剤師は健康相談もお受けします。お気軽に！

お薬と健康についての心強い味方！ 薬剤師さんに相談し、健幸生活をサポートしてもらいましょう！

※注意 残薬を薬局に持参しても、一度調剤して患者さんの手に渡った薬については、返品、返金はできません。

元気アップクッキングセミナー参加者募集！！

美味しく楽しい、心と体が元気になるクッキングセミナーです。
レッツチャレンジ！



	実施日	時間	内容	
第1回	2月13日(水)	13:30~ 15:00	講話	元気な心と体をつくる食事(前編)
第2回	2月20日(水)			元気な心と体をつくる食事(後編)
第3回	3月8日(金)	9:30~ 12:00	調理 実習	「知って、お得！なるほどクッキング」(パート1)
第4回	3月14日(木)			「知って、お得！なるほどクッキング」(パート2)

対象：町民
自己負担金：無料

申込み期間：平成31年1月8日～31日
申込み・問合せ：役場 健康福祉課 TEL：52-1116
(月～金曜日 8:30～17:00 土日曜日祝日除く)

高齢者インフルエンザ接種助成期間の延長のお知らせ

インフルエンザワクチンの供給が不足しているため接種できなかった方を対象に、接種助成期間を延長します。まだ、接種されていない方は医療機関に予約し、予診票を持参して接種してください。

接種助成期間：平成31年1月31日まで

自己負担金：3,000円(3,000円を超えた分を町が助成します。)

対象者：65歳以上(平成30年10月1日現在)

■居場所づくり応援講座開催

問 地域包括支援センターにしいず
TEL：52-3030
FAX：52-3210

地域の皆さんが気軽に出かけて、おしゃべりや趣味ができる居場所づくりを応援します。

【1回目】

日時：1月31日（木）
午後1時30分から午後3時30分
場所：西伊豆町福祉センター

【2回目】

日時：2月8日（金）
午後1時30分から午後3時30分
場所：西伊豆町福祉センター

【3回目】

日時：2月13日（水）から
3月6日（水）
場所：各地区サロン

【4回目】

日時：3月8日（金）
午前10時から正午
場所：西伊豆町福祉センター

【5回目】

日時：3月8日（金）
午後1時から午後3時
場所：西伊豆町福祉センター

【対象】

- ・原則、上記全日程参加できる方。
- ・高齢者サロン活動に興味のある方。
- ・サロン活動をされている方。

【定員】30名

【受講料】無料

【申込方法】

電話・FAXにて平成31年1月23日（水）までにお申込みください。

■地域活動実践者のための先進地視察研修会開催

問 地域包括支援センターにしいず
TEL：52-3030
FAX：52-3210

仲間と一緒に他の地域の活動のぞいてみませんか？

【日時】1月29日（火）
午前7時30分から午後5時30分

【研修先】

コミュニティカフェ“悠游”
（三島市）
コミュニティスペースジモット
（三島市）
伊豆温泉村「フィットスパ倶楽部」
（伊豆市）

【参加費】3,000円

【定員】先着30名

【申込方法】

- ・申込用紙に必要事項を記入し、「地域包括支援センターにしいず」までFAX送付または、直接ご持参ください。
- ・電話での申込みも受け付けています。

■「相続登記はお済みですか月間」無料相談会開催

問 県司法書士会 下田支部
TEL：0558-34-0007

【日時】平成31年2月2日（土）
午前9時から12時

【場所】下田市市民文化会館
小会議室1

【内容】相続、遺産分割、
遺言などに関する相談
※予約不要

■看護職のみんな集まれ！ナースのお仕事フェア開催

問 静岡県ナースセンター
TEL：054-201-1761

【開催日】

平成31年1月26日（土）
午後1時30分から午後3時30分

【会場】

葦山時代劇場 映像ホール

【内容】

地域の医療機関がお仕事を紹介します。

【対象者】

- ・看護の仕事をしていない方。
- ・転職を考えている看護職免許保有者、看護学生。

【その他】

- ・参加費無料
- ・直接会場へお越しください。
- ・お子様連れ歓迎

■放送大学入学生募集のお知らせ

問 放送大学静岡学習センター
TEL：055-989-1253

2019年4月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

出願期間は、第1回が2月28日まで、第2回が3月17日まで。資料を無料で差し上げています。

お気軽にご請求ください。

■第18回 静岡県地域療育講演会開催

問 県健康福祉部障害福祉課
TEL : 054-221-2435
FAX : 054-221-3267

発達障害のある人の独自の感覚、それに伴う運動の問題やその対応について、感覚統合療法などの視点から長崎大学教授の岩永先生にご講演いただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

【日時】平成31年1月25日(金)
第1部 午前10時30分から12時まで(受付午前10時から)
第2部 午後1時30分から午後3時まで(受付午後1時から)

【会場】グランシップ10階

【参加費】無料

【申込締切】

平成31年1月18日(金)

※事前申込みが必要です。

※ホームページ、FAXまたは郵送でお申込みください。

【対象】県内に在住・在勤の方

■「色のないガラスと 色のあるガラス —光の造形」展

問 黄金崎クリスタルパーク
TEL : 55-1515

当展は、無色透明なガラスのみ、または単色の色ガラスのみを用いた、現代の造形作品に限定して紹介する試みです。どちらもシンプルであればこそ、作品の持つフォルムや質感、ガラスの光学的特性などが一層際立ってきます。

こうしたガラス造形の世界をこの機会にぜひご鑑賞ください。

【日時】

平成30年12月22日(土)から
平成31年6月5日(水)まで
(午前9時から午後5時)

※入館は、午後4時30分まで

【会場】

黄金崎クリスタルパーク
ガラスミュージアム企画展示室

【休館日】

平成31年1月22日(火)から
24日(木)まで

■伊豆スカイライン アネスト岩田ターンパイク 箱根料金割引

問 県道路公社道路部企画業務課
TEL : 054-254-3424

平成31年2月9日(土)から3月10日までの期間、伊豆スカイライン(熱海峠~天城高原)、さらに首都圏と伊豆との移動が便利になる伊豆スカイライン・アネスト岩田ターンパイク箱根の通行券がセットになった伊豆スカイライン・アネスト岩田ターンパイク箱根共通割引も実施しますので是非ご利用ください。

【伊豆スカイライン割引】

販売場所:

伊豆スカイライン熱海峠料金所、
天城高原料金所

【共通割引】

販売場所:

アネスト岩田ターンパイク箱根小田原料金所、
伊豆スカイライン天城高原料金所

知っておく

消費生活情報

下田警察署管内防犯協会 TEL:27-2766

【問合せ・相談先】

消費者ホットライン TEL:188
賀茂広域消費生活センター TEL:24-2299
役場まちづくり課 TEL:52-1966
下田警察署 TEL:27-0110

万引きは犯罪です

下田警察署管内で、昨年11月末までに発生した万引きは、**19件**でした。(速報値)
お金を持っていても使いたくない、見つからなければ大丈夫といった理由から、軽い気持ちで万引きをしてしまう人が多いですが、**万引きは犯罪です**。

お店側も店内の死角には特に注意し、防犯カメラやミラーを付けるなどの防犯対策を心がけ、お客様には積極的に声かけをするなど、万引きをさせない店づくりをしましょう。

受付日記

11月15日～12月14日の届出

●●●●●お誕生おめでとう●●●●●

地区	氏名	性別	保護者
築地	堤 咲風	女	孝太

———おくやみ申し上げます———

地区	氏名	年齢	世帯主
沢田	佐藤 みつ子	88	由道
仁科浜	長谷川 よし	99	よし
仁科浜	鈴木 西夫	94	西夫
大沢里	梅田 峯子	89	光男
沢田	鈴木 金吾	91	金吾
中	佐久間 誠	86	誠
仁科浜	奥田 秀吉	94	秀吉
大田子	森 幸也	79	幸也
道東	山本 友徳	99	義通
大田子	椿 重子	92	秀明
月西	森 道子	99	保
中島	原田 竹稀	82	竹稀
浜川東	長島かづみ	90	利和
月原	鈴木 郁夫	64	郁夫
月原	浅賀 昭夫	76	昭夫
天坂	高木 久子	95	久子
天坂	茅本 治男	87	治男

◎この欄に掲載を希望されない場合は、戸籍届出の時、お申し出ください。

お忘れなく (1月分)

町 県 民 税
国民健康保険税
後期高齢者医療保険料
介護保険料
温泉使用料
納期限は1月31日(木)です

人の動き 12月1日現在 ()内は前月比

人口	7,979人(△22)	田子地区	2,096人(△9)
世帯数	3,811件(△5)	仁科地区	3,355人(△2)
男	3,802人(△8)	宇久須地区	1,452人(△4)
女	4,177人(△14)	安良里地区	1,076人(△7)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民の方を加えた情報を掲載しています。

まらの人

かみやま かずき
神山 和希さん

栃木県出身の神山さんは、高校卒業と同時に調理師の免許を取得し、洋食屋さんや在ベルギー大使館でコックを務めたあと、2018年4月から地域おこし協力隊として西伊豆町へやってきました。



西伊豆町の好きなどころはという質問に「地域の方とのつながりが強いところ。電車などが無い分、人の手があまり加わっていない自然体なところ。また、今まで住んでいたところには海が無かったので、海が存在を身近に感じるところ。」と話してくれました。

「西伊豆町に、料理ができる場所をつくりたい。」と、これからの活動について話す神山さん。これまでのコックの経験を活かし、町内各地で料理教室を行う予定です。

早速1月には、こども園の保護者に向けた料理教室や、レストラン関係者に向けて行われる西伊豆料理教室が行われる予定です。

西伊豆町の交通事故件数

	11月	累計	前年11月累計	増減
人身事故	1	29	30	-1
死者	0	0	1	-1
傷者	1	40	48	-8
物損事故	20	150	150	±0

(暫定値)

1月の夕陽時刻表

夕陽鑑賞はいかがですか。

1日～10日	16:44～16:52
11日～20日	16:53～17:01
21日～31日	17:02～17:12

1/1 (火) 元旦
1/2 (水) 漁船乗り初め (仁科漁港・安良里漁港)
1/3 (木)
1/4 (金) 13:00 消防団出初式
1/5 (土)
1/6 (日)
1/7 (月)
1/8 (火)
1/9 (水) 10:00 特設人権相談所 (田子公民館) 13:00 乳幼児健診 (福祉センター)
1/10 (木)
1/11 (金) 14:00 シニアヨガ教室 (福祉センター)
1/12 (土)
1/13 (日) 成人式 (中央公民館)
1/14 (月) 成人の日
1/15 (火)

1/16 (水) 13:30 行政相談日 (防災センター)
1/17 (木) 14:00 エクササイズ (健康増進センター)
1/18 (金) 13:30 よって山田さん健康相談 14:00 シニアヨガ教室 (住民防災センター) 19:30 ボディコントロール教室 (福祉センター)
1/19 (土)
1/20 (日)
1/21 (月) 9:15 パパママセミナー B (保健センター)
1/22 (火)
1/23 (水) 10:00 ママヨガ教室 (仁科子育て支援センター)
1/24 (木)
1/25 (金) 14:00 シニアヨガ教室 (福祉センター) 19:30 ボディコントロール教室 (福祉センター)
1/26 (土)
1/27 (日)
1/28 (月)
1/29 (火)
1/30 (水)
1/31 (木)

【1月の救急当番医 西伊豆地区】

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
1/1		西伊豆健育会病院 (52-2366)	1/5	西伊豆健育会病院 (52-2366)	田子診療所 (53-1555)
1/2		西伊豆健育会病院 (52-2366)	1/6		西伊豆健育会病院 (52-2366)
1/3		西伊豆健育会病院 (52-2366)			

※救急当番医の確認等は、もう一度消防署 (☎ 52-0119)、
または当番医にお問い合わせください。

最新の救急当番医は、(一社)賀茂医師会のホームページ
(<http://www.kamoi.or.jp/toban.html>)でも公開されています。

編	集
後	記

あけましておめでとうございます。
広報にしいず 1月号です。今年もよろしくお願
いします。

今月号は、「年男年女」の特集がありみなさん
の今年の抱負を聞かせてもらいました。

みなさんの抱負を聞くと、わたしも改めて「が
んばろう。」という気持ちになりました。

1月2日の漁船乗り初めが、新年初めての取
材です。良い写真がとれるようがんばります。

ま

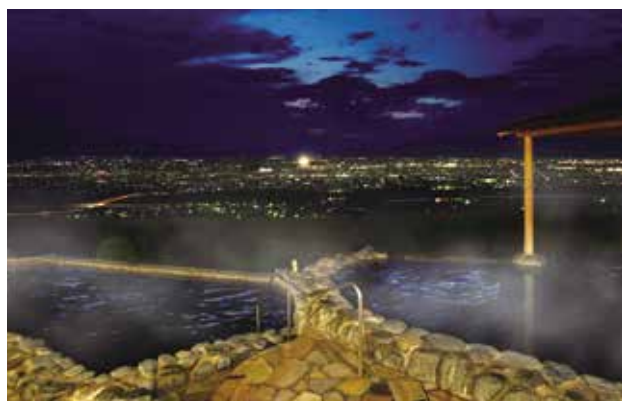
絶景温泉「みたまの湯」で温まりませんか？ 市川三郷町だより

みたまの湯は、甲府盆地を一望できる標高370メートルの丘陵高台に位置し、露天風呂からの眺望は絶景で、南アルプス・八ヶ岳連峰・関東山地の山々の大展望と眼下の“甲府盆地の夜景”を一望できる最高級環境を有する温泉です。

■泉質：アルカリ性単純温泉

■温泉効能

神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、打ち身、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進



みたまの湯周辺は市川三郷町で最も農業の盛んな地区で、施設内の「のっぴい農産物直売所」では毎日採れたての農産物が並びます。

西伊豆町の皆さんも、市川三郷町へお越しの際はぜひお立ち寄りいただければと思います。

■営業案内

年中無休（年間5日間程度は保守点検のため休館有）

開館時間：午前10時～午後11時

（入館は閉館30分前まで）

利用料金：大人770円、小学生500円、

（小学生未満無料、回数券11枚綴り7,700円）

■お問い合わせ

〒409-3611 山梨県西八代郡市川三郷町大塚2608

電話 055-272-2641



「どんど焼き」に一年の願いをこめて

富士見町だより

西伊豆町のみなさん、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

富士見町では、小正月（1月15日）の頃、お正月の松飾りやしめ縄、書き初めなどを燃やす「どんど焼き（どんどう火とも呼ばれます）」が行われます。

各集落や地域で大人も子どもも力を合わせてどんど焼きの準備を進め、木で作った大きな三角錐の枠組みに、燃えやすい葉などを差し込み、だるまなどで飾り付けをします。



地域のみなさんが集まる中、火がつけられると、それまで冷たかった辺りの空気が一変し大きな炎が現れます。

「まゆ玉（お団子）」をその火で焼いて食べると一年間健康でいられるという言い伝えがあり、柳の木などに刺して持ち寄ったまゆ玉を焼き、ほおぼる姿も見られます。

どんど焼きと一緒に、厄年を迎える人がお菓子などを配る「厄投げ」を行う風習もあり、後世に伝えていきたい地域の伝統行事のひとつです。

